

昨年、令和元年（2019年）は、日野出身で新選組副長として知られる土方歳三が亡くなって150年でした。

今年は土方歳三がその人気を不動のものとした司馬遼太郎の歴史小説『燃えよ剣』が再び映画化されるなど、土方歳三の人気は依然として高く、今年も目が離せない歴史上の人物の一人です。

そこで企画展「描かれた新選組」の第6弾となる今年は、あらためて「創作に登場する」土方歳三個人にスポットを当て、その人物イメージの形成過程と、描かれたキャラクターと実像との違いを中心に展示します。



西村兼文『新選組始末記』と子母澤寛『新選組始末記』(日野市所蔵)



永島武吉『開元大戦争之図』(原資料：個人蔵)

## 描かれた新選組VI 描かれた土方歳三

令和2年  
6月2日<sup>火</sup>～7月19日<sup>日</sup>

感染症対策のため、開催期間中に臨時休館する可能性があります。ご来館の際は、歴史館HPなどで開館状況をご確認ください。

開館時間 9時30分～17時(入館は16時30分まで)  
入館料 高校生以上:200円 小中学生:50円  
休館日 月曜日(5月4日)月曜日は開館(5月7日)は休館  
交通 JR中央線日野駅より徒歩15分  
日野駅から[日02]系統高幡不動駅行きバス  
高幡不動駅から[日02]系統日野駅行きバス  
「日野七小入口」バス停下車徒歩5分

土方歳三は  
「鬼」の副長  
として描かれる  
ようになったのか



昭和初期～昭和30年代の新選組映画関係資料(日野市所蔵)  
左:『新選組』(昭和9年)『脚本』 中:『幕末機感物語』(昭和19年)『脚本』  
右:『壮烈新選組 幕末の勲烈』(昭和35年)『再編集』



# 日野市立 新選組のふるさと歴史館

191-0016 東京都日野市神明4-16-1

☎ 042-583-5100 <http://www.shinseng.jp>

<https://twitter.com/shinseng>